

令和3年度2022年1月実施

# 技能検定

# 印章彫刻2級受検対策講座

この度、厚生労働省より技能検定 印章彫刻職種（木口彫刻作業）が廃止検討対象職種に該当されました。昨今の受検者数減少に伴い、厚生労働省の定める判断基準を下回った事が要因とされております。技能検定が無くなることにより国家検定の技能士資格を持った印章人が減少し、印章に対する信頼を損ないかねません。

将来に印章彫刻技能を伝承し、印章業存続のため新たに2級受検対策講座を開設いたしました。既に実務を行っている方も、これから学びたいと思っている方も是非この機会に受講ください。

**第二期 講習期間** 令和3年 **4/14(水)~12/12(日)** **教科書 問題集 無料**

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回
日時	4/14(水) 19:15~21:00	5/12(水) 19:15~21:00	6/9(水) 19:15~21:00	7/14(水) 19:15~21:00	9/8(水) 19:15~21:00	10/13(水) 19:15~21:00	11/10(水) 19:00~21:00	12/12(日) 9:00~15:00
講習内容	学科技能説明 道具説明 印稿作成指導	印稿作成指導 彫刻指導 課題添削	印稿作成指導 彫刻指導 課題添削	彫刻指導 課題添削	彫刻指導 課題添削	彫刻指導 課題添削	彫刻指導 課題添削	実技トライアル 検定内容同等 の模擬試験

※開催日や時刻、実技トライアル開催日時に変更があった場合は、その都度ご連絡いたします。

※実技トライアルは、実際の検定試験と同じタイムスケジュールにて行います。

※令和3年度の技能検定は、2022年1月実施予定（地域により開催日が異なります）

会場：印章会館 3階  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-4

受講料：16,000円（組合員）  
24,000円（非組合員）

※受講料は、第1回の講習の際にお持ちください。

※受講料には、練習用印材1個（柘荒彫り済）が含まれます。

（追加の練習用印材は2,000円/個で購入いただけます。）

※受講には字入れ道具や彫刻道具が必要となります。お持ちでない方へは貸し出しいたします。

定員：20名

※受講対象者は、令和3年度後期技能検定試験を受検する予定の方。

※令和3年11月の検定受験申請時点で2年間の実務経験が必要となります。

（実務経験とは、印章専門店もしくは印章販売店における勤務経験のことです。）

申し込み：裏面の申込書に必要事項を記載の上、FAXにてお申し込みください。

**申し込み締切 令和3年3月9日(火)**

お問合せ先：東京印章協同組合 技能検定受検対策講座運営委員会

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-4 TEL.03-3261-1017 FAX.03-3230-4159

東京印章協同組合ホームページ <http://www.tokyoinsho.jp>

主任講師

眞田智成（さなだともなり）

一級印章彫刻技能士

平成30年度東京都優秀技能者

（東京マイスター）として

東京都知事賞を受賞。

# 申し込み FAX 番号 03-3230-4159

## 技能検定印章彫刻 2 級受検対策講座申込書

下記の講座内容・技能検定試験内容をよくお読みいただき、お申し込みください。  
ご不明の点のある方は、当講座運営委員会へお問合わせください。

受講者	フリガナ									性別	生年月日
	氏名	(姓)	(名)							1. 男性 2. 女性	昭和 平成 西暦 年 月 日
自宅	郵便番号										電話番号
	フリガナ										
勤務先	現住所										電話番号
	フリガナ										
勤務先	名称										
	郵便番号										FAX 番号
勤務先	フリガナ										
	所在地										
勤務先	実務経験									年 月	メールアドレス

※受講者との連絡の為、FAX 番号、メールアドレスのどちらかは必ず記載してください。  
※ご記入いただいた個人情報は、本講座の受講に際してのみ利用し、他に使用いたしません。

### 【概要】

本講座は、技能検定印章彫刻 2 級を受検するために必要な技能を学ぶ講座です。

講習は 7 回、技能検定模擬試験（実技トライアル）1 回を含め全 8 回を予定しており、実技試験に向けて、道具の説明、印稿の書き方、印刀の使い方から始め、彫刻練習用の課題を用いて繰り返し練習を行い添削いたします。指導は東京印章協同組合の 1 級技能士が受講者の技能に応じて個別に行います。学科試験に向けては、公益社団法人全日本印章業協会発行の『印章教科書』と問題集をお配りいたします。

※受講には字入れ道具や彫刻道具が必要です。お持ちでない方へは、販売、貸出もいたします。

### 【2 級検定内容】

学 科・・・試験時間 1 時間 40 分（印章に関する問題 50 問）

実 技・・・3 時間 30 分以内に以下の作業を行う。30 分以内の時間超過は認められるが減点の対象となる。

印稿作成：指定された 9 文字の篆書をバランス良く配置する（台紙 48 ミリ角）

仕上彫刻：不揃いな荒彫りを仕上げる（柘 24 ミリ角）

### 【技能検定について】

#### ●技能検定とは

「働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度」です。

技能検定は、技能に対する社会一般の評価を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として、職業能力開発促進法に基づき実施されています。

#### ●技能検定の実施機関

技能検定は、国（厚生労働省）が定めた実施計画に基づき中央職業能力開発協会が試験問題を作成し、各都道府県にて、試験を実施しています。

#### ●技能検定の等級区分

技能検定『印章彫刻職種』には、現在、1 級、2 級の区分があります。

1 級・・・実技試験（4 時間半以内に、ゴム印用判下作成、柘 18 ミリ役職印の彫刻）・学科試験

2 級・・・実技試験（3 時間半以内に、印稿作成、柘 24 ミリ角の仕上げ彫刻）・学科試験

#### ●技能検定の合格者

技能検定『印章彫刻職種』の合格者には、厚生労働大臣名（1 級）また都道府県知事名（2 級）の合格証書と技能士バッジが交付され、それぞれ 1 級技能士、2 級技能士と称することができます。

#### ●受検資格

受検に際しては、原則として検定職種に関する実務経験が必要です。1 級（7 年以上）、2 級（2 年以上）。

（注）受講者は、令和 3 年度後期技能検定試験を受検する予定の方で令和 3 年 11 月の検定受検申請時点で 2 年間の実務経験が必要となります。